

北部地区 流域治水協議会

令和4年6月17日 第2回協議会



River Division

「流域治水」について

要旨

- 気候変動の影響による災害の頻発化・激甚化に対応するため、国、自治体、住民等のあらゆる関係者が協働して、地域の特性に応じ ハード・ソフトの両面から取り組む治水対策「流域治水」を推進。
- 「流域治水」の推進のため、あらゆる関係者が参画する「流域治水協議会」を立ち上げ、協働体制を構築。
- あらゆる関係者が協働して行う治水対策の全体像を「流域治水プロジェクト」としてとりまとめ公表。

流域治水の推進

- 気候変動の影響による災害の頻発化・激甚化に対応するため、
あらゆる関係者(国・県・市町・住民等)により、地域の特性に応じ、

- ①氾濫をできるだけ防ぐ対策
- ②被害対象を減少させるための対策
- ③被害の軽減・早期復旧・復興のための対策

を**ハード・ソフト一体**で多層的に進める。

- あらゆる関係者が協働して、「**流域治水プロジェクト**」を策定し、実行

①氾濫をできるだけ防ぐ ・減らすための対策	集水域
雨水貯留機能の拡大 〔県・市・企業・住民〕 雨水貯留浸透施設の整備、 ため池等の治水利用	
流水の貯留 〔国・県・利水者〕 治水ダムの建設・再生、 利水ダム等において貯留水を 事前に放流し洪水調節に活用 〔国・県・市〕 土地利用と一体となった遊水 機能の向上	河川区域
持続可能な河道の流下能力の 維持・向上 〔国・県・市〕 河床掘削、引堤、砂防堰堤、 雨水排水施設等の整備	
氾濫水を減らす 〔国・県〕 「粘り強い堤防」を目指した 堤防強化等	



8

各水系の状況

<プロジェクトの状況>

- 一級水系：令和3年3月策定・公表
二級水系：令和3年8月策定・公表

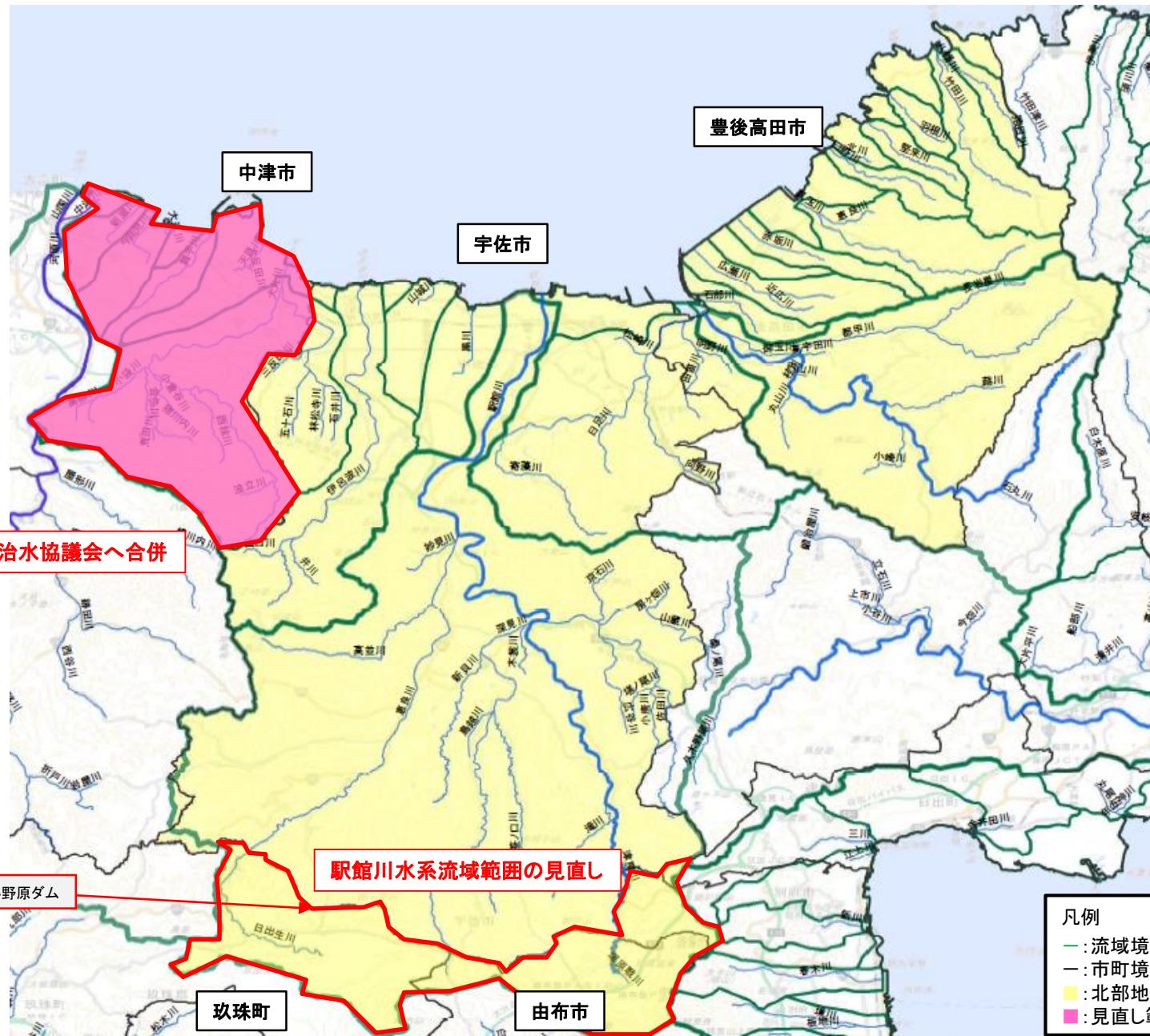
<協議会設置単位>

	水系名	協議会名
一級	山国川	山国川流域治水協議会
	大分川・大野川	大分川・大野川水系流域治水協議会
	番匠川	番匠川流域治水協議会
	筑後川	筑後川・矢部川流域治水協議会
二級	五ヶ瀬川	五ヶ瀬川水系流域治水協議会
	高田・中津・宇佐土木管内	北部地区流域治水協議会
	国東・別府土木管内	東部地区流域治水協議会
	臼杵土木管内	中部地区流域治水協議会

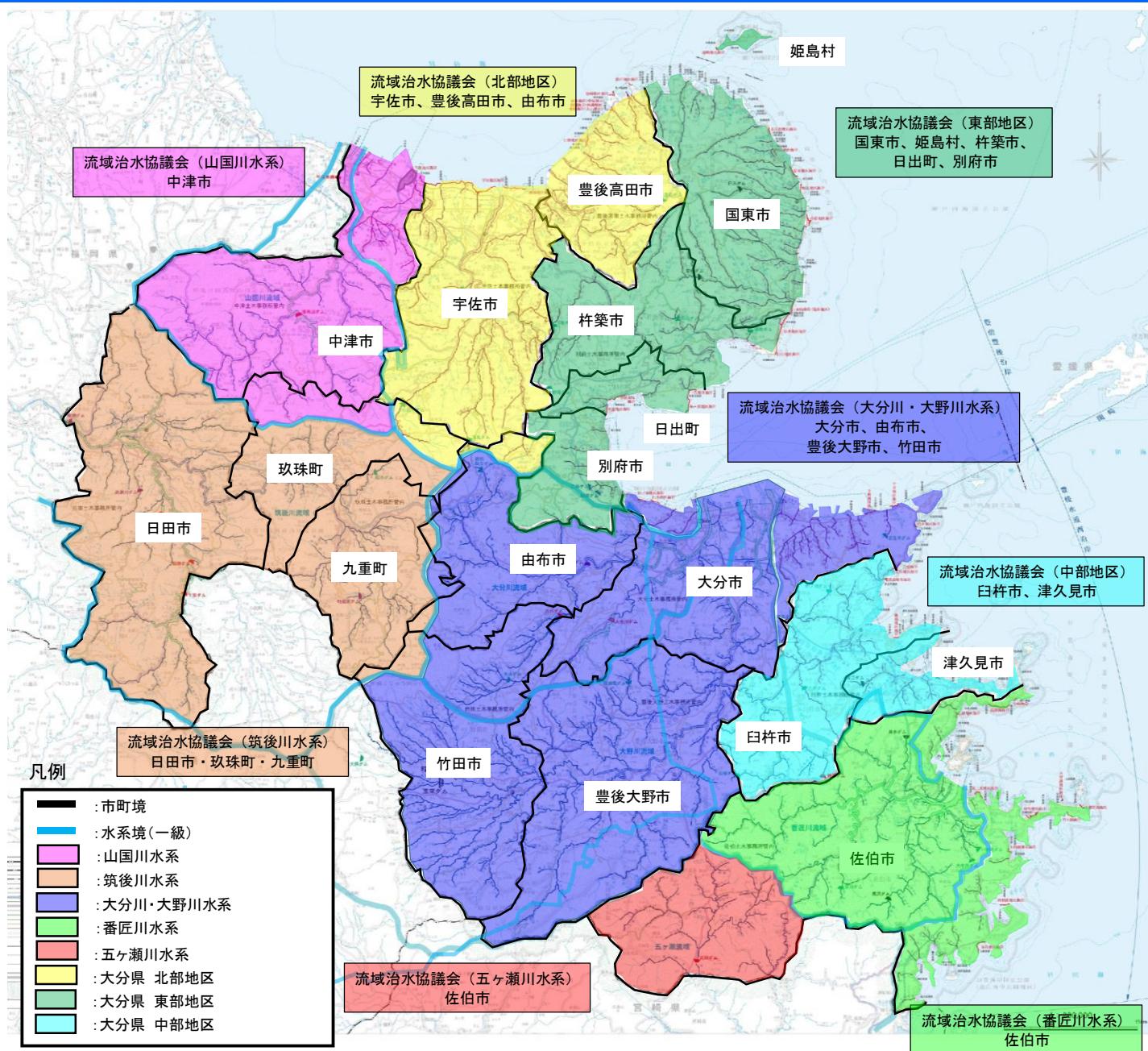
<協議会構成員>

○○市 市長	大分県 土木建築部 建築住宅課 課長
大分県 生活環境部 防災対策企画課 課長	大分県 ○○振興局 農林基盤部 部長
大分県 農林水産部 農村基盤整備課 課長	大分県 ○○振興局 ○○水利耕地事務所 所長
大分県 農林水産部 森林保全課 課長	大分県 ○○土木事務所 所長
大分県 農林水産部 森林整備室 室長	農林水産省九州農政局 北部九州土地改良調査管理事務所 所長
大分県 土木建築部 河川課 課長	林野庁九州森林管理局 ○○森林管理署 署長
大分県 土木建築部 砂防課 課長	森林整備センター 九州整備局
大分県 土木建築部 都市・まちづくり推進課 課長	気象庁 大分地方気象台 台長
大分県 土木建築部 公園・生活排水課 課長	国土交通省九州地方整備局 ○○河川国道事務所 所長

北部地区流域治水協議会の設置範囲の見直しについて



流域治水協議会設置範囲



規約(案)の変更について

改正 前

別表1 (協議会の構成員)

中津市長
宇佐市長
豊後高田市長
気象庁 大分地方気象台長
林野庁 大分西部森林管理署長
国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林整備センター 大分水源林整備事務所長
大分県 生活環境部防災局 防災対策企画課長
大分県 農林水産部 農村基盤整備課長
大分県 農林水産部 森林保全課長
大分県 農林水産部 森林整備室長
大分県 土木建築部 河川課長
大分県 土木建築部 砂防課長
大分県 土木建築部 都市・まちづくり推進課長
大分県 土木建築部 公園・生活排水課長
大分県 土木建築部 建築住宅課長
大分県 北部振興局 農林基盤部長
大分県 豊後高田土木事務所長
大分県 中津土木事務所長
大分県 宇佐土木事務所長
(オブザーバー)
国土交通省 九州地方整備局 山国川河川事務所長

改正 後

別表1 (協議会の構成員)

中津市長 ※設置範囲見直しに伴い脱退、山国川流域治水協議会へ
宇佐市長
豊後高田市長
由布市長 ※設置範囲見直しに伴い、追加加入
気象庁 大分地方気象台長
林野庁 大分西部森林管理署長
国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林整備センター 大分水源林整備事務所長
大分県 生活環境部防災局 防災対策企画課長
大分県 農林水産部 農村基盤整備課長
大分県 農林水産部 森林保全課長
大分県 農林水産部 森林整備室長
大分県 土木建築部 河川課長
大分県 土木建築部 砂防課長
大分県 土木建築部 都市・まちづくり推進課長
大分県 土木建築部 公園・生活排水課長
大分県 土木建築部 建築住宅課長
大分県 北部振興局 農林基盤部長
大分県 豊後高田土木事務所長
大分県中津土木事務所長 ※設置範囲見直しに伴い脱退、山国川流域治水協議会へ
大分県 宇佐土木事務所長
(オブザーバー)
国土交通省 九州地方整備局 山国川河川事務所長

規約(案)の変更について

改正 前

別表2 (幹事会の構成員)

中津市 排水対策課長
中津市 防災危機管理課長
豊後高田市 建設課長
宇佐市 土木課長
気象庁 大分地方気象台 防災管理官
林野庁 大分西部森林管理署 総括治山技術官
国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林整備センター 大分水源林整備事務所 係長
大分県 生活環境部 防災局防災対策企画課長補佐
大分県 農林水産部 農村基盤整備課長補佐
大分県 農林水産部 森林保全課 参事
大分県 農林水産部 森林整備室 室長補佐
大分県 土木建築部 河川課長 主幹
大分県 土木建築部 砂防課長補佐
大分県 土木建築部 都市・まちづくり推進課 課長補佐
大分県 土木建築部 公園・生活排水課 主幹
大分県 土木建築部 建築住宅課 参事
大分県 北部振興局 農林基盤部 企画検査班課長補佐
大分県 豊後高田土木事務所 建設・保全課長
大分県 中津土木事務所 次長兼企画調査課長
大分県 宇佐土木事務所 建設・保全課長
(オブザーバー)
国土交通省 九州地方整備局 山国川河川事務所 副所長

改正 後

別表2 (幹事会の構成員)

中津市 排水対策課長
中津市 防災危機管理課長 ※設置範囲見直しに伴い脱退、山国川流域治水協議会へ
豊後高田市 建設課長
宇佐市 土木課長
由布市 防災危機管理課長 ※設置範囲見直しに伴い新規加入
気象庁 大分地方気象台 防災管理官
林野庁 大分西部森林管理署 総括治山技術官
国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林整備センター 大分水源林整備事務所 係長
大分県 生活環境部 防災局防災対策企画課 防災推進班 総括
大分県 農林水産部 農村基盤整備課 水利整備班 総括
大分県 農林水産部 森林保全課 治山班 総括
大分県 農林水産部 森林整備室 造林・間伐班 総括
大分県 土木建築部 河川課 防災班 総括
大分県 土木建築部 砂防課 企画・土砂灾害対策班 総括
大分県 土木建築部 都市・まちづくり推進課 都市計画班 総括
大分県 土木建築部 公園・生活排水課 生活排水・下水道班 総括
大分県 土木建築部 建築住宅課 指導審査班 総括
大分県 北部振興局 農林基盤部 企画検査班 総括
大分県 豊後高田土木事務所 建設・保全課長
大分県 中津土木事務所 次長兼企画調査課長 ※設置範囲見直しに伴い脱退、
大分県 宇佐土木事務所 建設・保全課長
山国川流域治水協議会へ
(オブザーバー)
国土交通省 九州地方整備局 山国川河川事務所 副所長

各機関の取り組み内容について

大分県北部地区流域治水プロジェクト

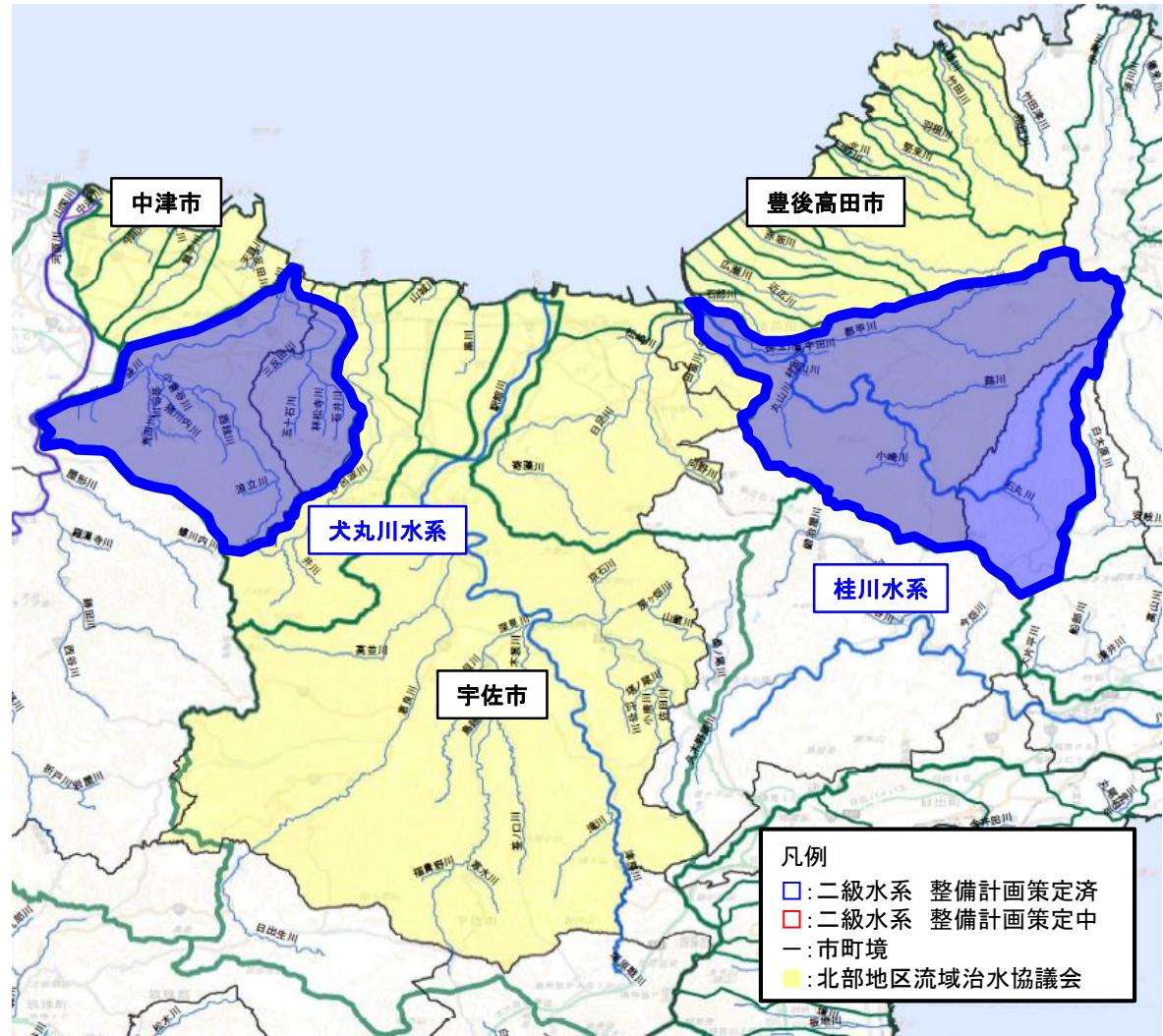
～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

○令和元年東日本台風をはじめ、平成30年7月豪雨など全国的に近年激甚な水害が頻発している。北部地区においても昭和57年、平成9年、平成24年と度重なる豪雨灾害・台風被害を受けていることから、事前防災対策を進める必要がある。このことから、あらゆる関係者(国、都道府県、市町村、住民等)の取り組みを連動させ、過去の出水と同規模の洪水を安全に流下させるなど、北部地区における浸水被害の軽減を図る。

犬丸川浸水写真(H24年7月)



桂川浸水写真(S57年7月:泉橋直下)



大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～



大分県北部地区流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	築堤、護岸整備	大分県	➡		
		河床掘削、築堤、護岸整備	大分県	➡		
		河床掘削	中津市	➡	➡	
		河床掘削	宇佐市	➡		
	流水の貯留機能の拡大	既存ダムの洪水調節機能の強化	大分県、宇佐市、土地改良区、(玖珠町)	➡		
		既存ダムの洪水調節機能の強化	豊後高田市	➡		
		農地・農業水利施設を洪水調節機能の強化、貯留機能の向上・拡大	大分県、宇佐市、土地改良区、中津市、(玖珠町)	➡		
	内水氾濫対策	下水道雨水幹線整備	中津市	➡	➡	
		下水道雨水幹線整備	宇佐市	➡		
	土砂災害対策	砂防堰堤の整備	大分県	➡		
		急傾斜地対策施設の整備	大分県	➡		
		治山整備、森林整備	大分県、大分西部森林管理署、森林整備センター	➡		
		水源林造成事業による整備・保全	森林整備センター	➡		

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための対策	水災害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫	立地適正化計画の策定	中津市（大分県）	➡	➡	
		立地適正化計画の策定	豊後高田市（大分県）	➡	➡	
		立地適正化計画の策定	宇佐市（大分県）	➡	➡	

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災気象情報の改善	線状降水帯による豪雨に対する情報提供の改善	大分地方気象台	➡		
	防災啓発活動	地域における気象防災業務の強化	大分地方気象台	➡		
	土地の水災害リスク情報の充実	中小河川等における避難行動支援の充実	大分県	➡	➡	
		防災マップの作成、周知 避難訓練の実施支援	大分県	➡	➡	
		ため池ハザードマップ作成、水位計・監視カメラ設置	大分県	➡	➡	
		防災マップの作成	中津市	➡		
		地域強靭化の推進方針	豊後高田市	➡		
		防災マップの作成、周知 避難訓練の実施支援	宇佐市	➡	➡	

北部地区における対策内容

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

【大分県（豊後高田土木）】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	築堤、護岸整備	大分県			

【大分県（中津土木）】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～



犬丸川浸水写真(H24年7月)



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	河床掘削、築堤、護岸整備	大分県			

【大分県（宇佐土木）】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～



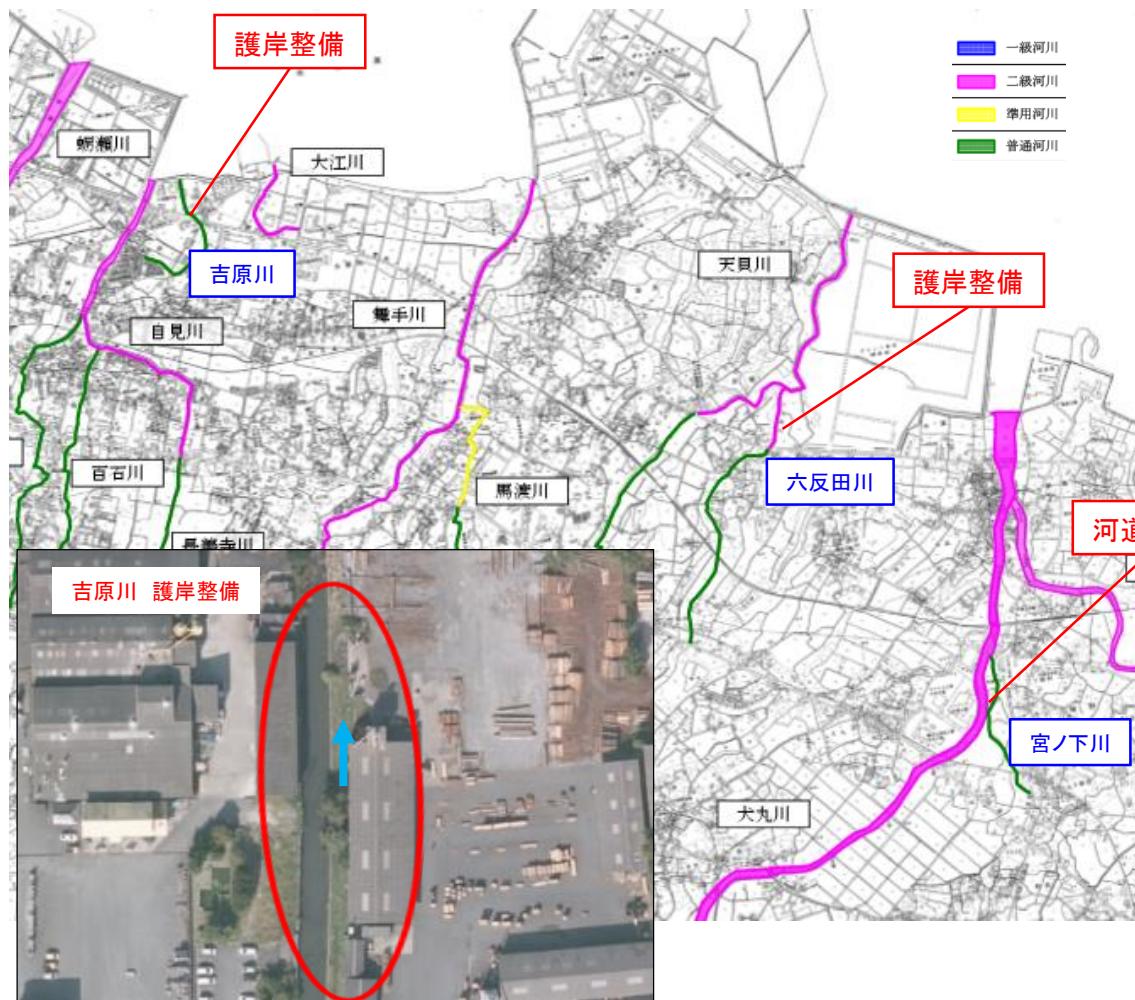
区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ 防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	河床掘削、築堤、護岸整備	大分県			

【中津市】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■個別計画に基づく河川整備（中津市）

- 河川維持管理計画、堆積土砂管理計画を策定し、必要性・緊急性の高い河川から事業を実施し、持続可能な河道の流下能力の確保を図る。



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	河床掘削	中津市			

【中津市】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 下水道雨水幹線整備【浸水対策】（中津市）

豪雨による市街地の浸水被害防止対策により、浸水被害の軽減を図る。



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程			
				短期	中期	中長期	
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	内水氾濫対策	下水道雨水幹線整備	中津市				

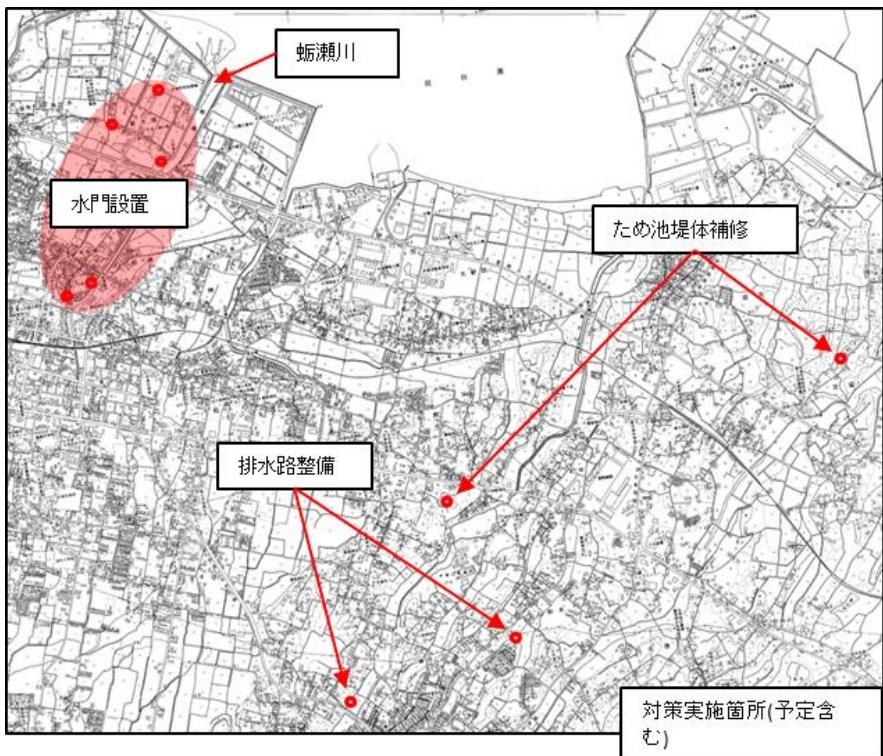
【中津市】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■農業水利施設を活用した災害を未然に防止する多面的な対策(中津市)

農業用ため池では、堤体補修を実施し、決壊による被害の防止・貯留機能の向上を図っている。また、ため池ハザードマップを作成し、ホームページや自治会を通して地域住民へ周知している。農業用排水路では、豪雨被害が著しい蛎瀬川周辺の水路に水門を設置することで、流量調整を図っている。

また、排水路を改修することで、住宅等への雨水の溢水を軽減する。今後も個人の生命、身体及び財産への被害を未然に防止するため、ハード・ソフト両面からの治水・防災を推進する。



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	流域の雨水貯留機能の向上	ため池や農業用排水路の治水活用、防災啓発	中津市			

【宇佐市】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■河道対策として流下断面が阻害されている準用河川及び普通河川について河道掘削等を実施。



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ 防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	河床掘削	宇佐市			

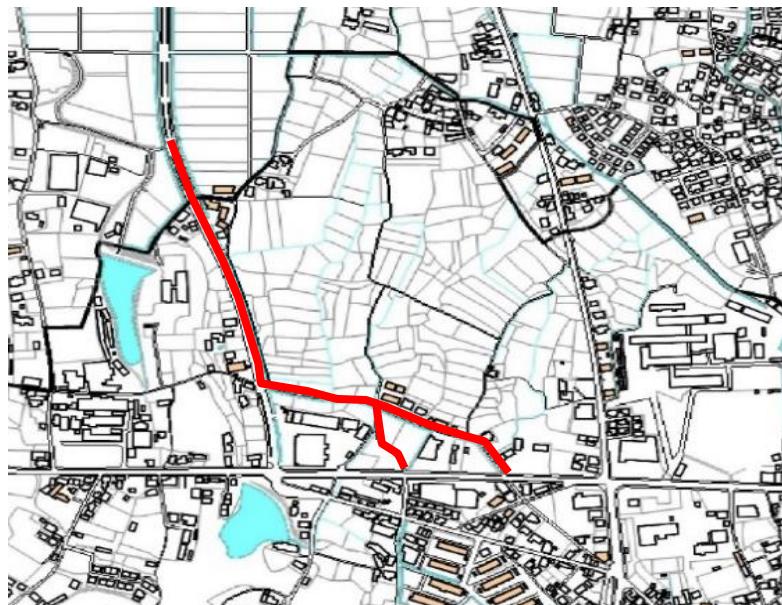
【宇佐市】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

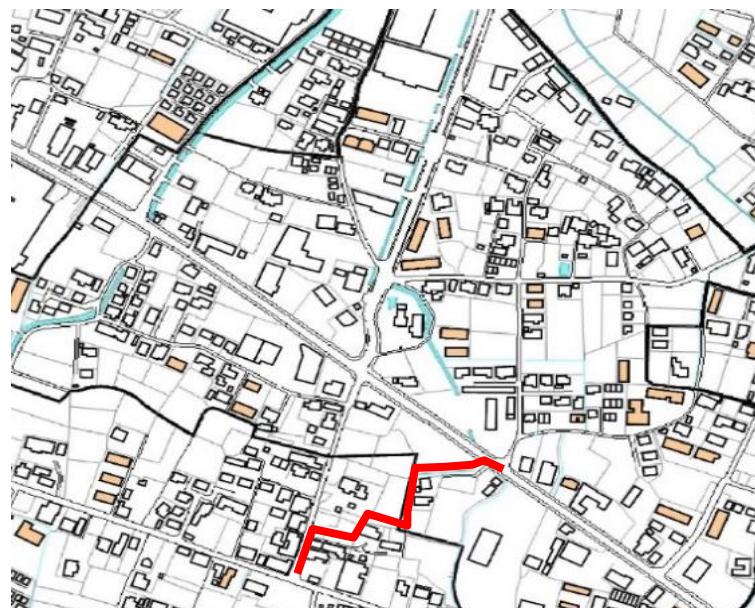
氾濫できるだけ防ぐ・減らすための対策 下水道雨水幹線整備(浸水対策)

豪雨による市街地の浸水被害防止対策により浸水被害の軽減を図る

小峰排水区における雨水幹線整備



閑第1排水区における雨水幹線整備



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫できるだけ防ぐ・減らすための対策	内水氾濫対策	下水道雨水幹線整備	宇佐市			

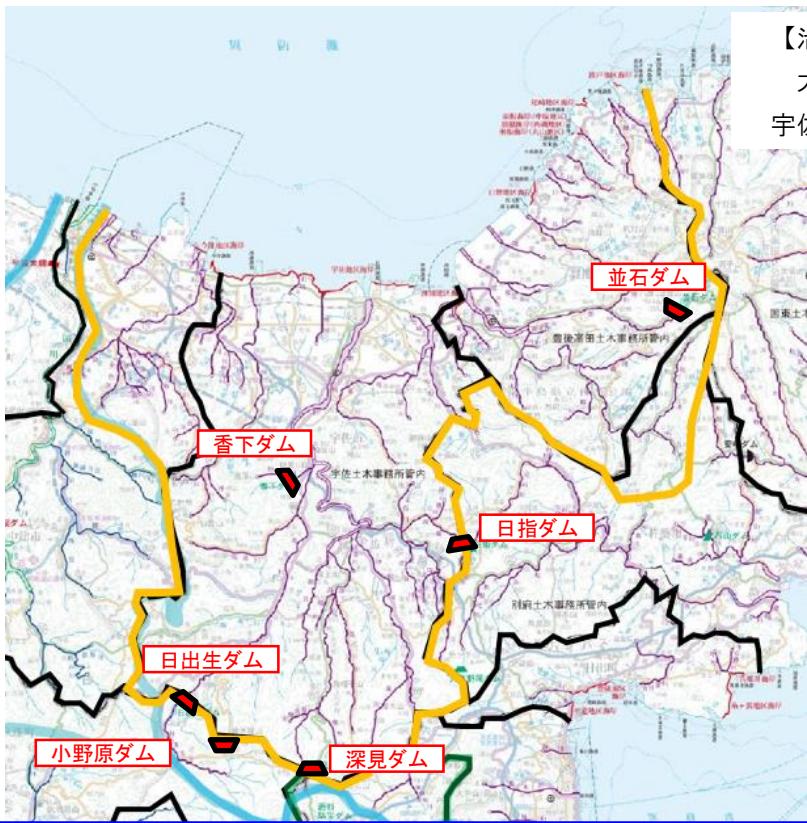
【大分県（河川課）】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■既存ダムの洪水調節機能の強化

○ダムによる洪水調節は、下流の全川にわたって水位を低下させ、堤防の決壊リスクを低減させるのに加え、内水被害等を軽減する有効な治水対策である。

○駅館川水系及び桂川水系において、緊急時に既存ダムの有効貯水容量を洪水調節に最大限活用できるよう、事前放流の実施等についてダムの管理者及び関係利水者と治水協定を令和3年3月30日締結。



【治水協定締結者】

大分県土木建築部、大分県農林水産部、九州農政局北部九州土地改良調査管理事務所、宇佐市、玖珠町、駅館川土地改良区連合、並石土地改良区

ダム名	有効貯水容量 (万m ³)	洪水調節容量 (万m ³) ※1	洪水調節可能容量 (万m ³)	水害対策に使える容量 (万m ³)
深見ダム	125.0	0	10.1	10.1
香下ダム	202.0	0	40.0	40.0
小野原ダム	34.6	0	2.5	2.5
日出生ダム	716.0	0	117.6	117.6
日指ダム	451.0	0	101.0	101.0
並石ダム	142.9	0	17.9	17.9
合 計	1671.5	0	289.1	289.1

※1 水利用への補給を行う可能性が低い期間等において水位を低下させた状態とする
貯水池運用を行うことにより確保可能な容量を含む

○水害対策に使える容量（ダム）

・協定前：0m³ → 協定後：約289万m³ 約289万m³の増加

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	流水の貯留 機能の拡大	既存ダムの洪水調節機能の強化	大分県、宇佐市、土地改良区、(玖珠町)			

【豊後高田市】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

洪水災害における災害の未然防止対策

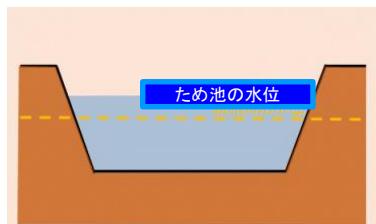
1、概要

令和元年に関東地方を襲った台風19号など、近年、全国的に甚大化・多発化する災害に備え、市では、台風や大雨が予想される際に、ため池の貯水量を事前に調整し、河川への直接的な流入を最小限にとどめる「洪水災害の未然防災対策」に取り組みます。

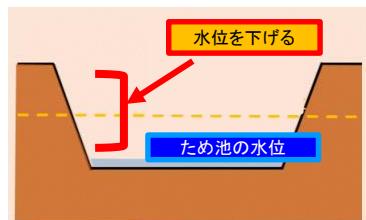
本取組を進めるにあたって、市内のすべて防災重点ため池（45箇所）等の関係者と水位調整に係る協定を締結しました。



本取組の効果(イメージ)



大雨が発生する前に
事前に池の水を抜く。



水位を下げた分だけ、雨がため池に
貯まる。(河川への流入量が減少。)



河川の水位を下げることで
決壊や浸水害を防ぐ。

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ 防ぐ・減らすための対策	流水の貯留 機能の拡大	既存ダムの洪水調節機能の強化	豊後高田市			

【豊後高田市】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

洪水災害における災害の未然防止対策

2. 連絡方法（対応の流れ）

近日中に大雨のおそれ！

①市役所



②自治委員



危険情報の周知や今後の災害対応に備えます。

③管理者



ため池の水位を可能な範囲で調整します。

④消防団



安全確保のため、消防団も同行します。

連携！

※連絡は各家庭の告知端末を使用。

気象庁等から台風や大雨の地域限定情報を受けたら、**自治委員、ため池管理者、消防団**へ連絡。

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	流水の貯留 機能の拡大	既存ダムの洪水調節機能の強化	豊後高田市			

【大分県（農村基盤整備課）】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

（氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策）

■農地・農業水利施設を活用した流域の防災・減災の推進

【防災重点農業用ため池の耐震化・洪水調節機能の強化】

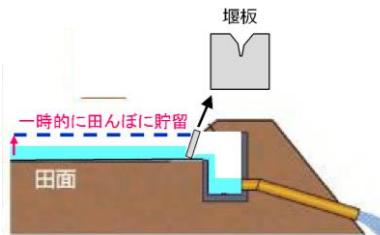
- R3は県内62箇所（北部地区流域15箇所）について、堤体の耐震化を行い、農業用ため池が有する洪水調節機能を強化を行った
- R4は県内51箇所（北部地区流域13箇所）の予定



【水田の貯留機能向上に向けた普及・啓発】

R3取組状況

- 田んぼダムに適した堰板及び排水樹の検証
- 水田単位でデータ収集を行い、降雨時の雨水の貯留効果の検証
- 県内3地区（由布、九重、宇佐）



R4取組内容

- R3に検証した結果を踏まえ、排水路流域単位で県内9地区（北部地区流域1地区（宇佐））のデータ収集を行い、洪水抑制効果の検証を行う

■流水の貯留機能の拡大

【農業用ダム・ため池の事前放流】

- 農業用ダムの事前放流による治水活用

⇒ 県内25ダム（北部地区流域6ダム（日出生・日指・深見・香下・並石・小野原））

- ため池の事前放流による治水活用

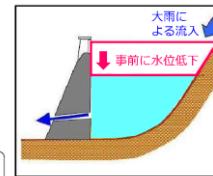
⇒ 県内1,041箇所（北部地区流域229箇所）のため池管理者に対し、事前放流の取り組みを推進

農業用ダムの活用

- 大雨が予想される際にあらかじめ水位を下げるなどによって洪水調節機能を発揮。

- 降雨をダムに貯留し、下流域の氾濫被害リスクを低減。

各地区の状況に応じて、放流水を地区内の調整池等に貯留



ため池の活用

- 大雨が予想される際にあらかじめ水位を下げるなどによって洪水調節機能を発揮。



- 農業用水の貯留に影響のない範囲で、洪水吐にスリット（切り欠き）を設けて貯水位を低下させ、洪水調節容量を確保。

（被害の軽減、早期復旧・復興のための対策）

■水害リスク情報の提供・充実

【ため池ハザードマップ作成支援】

- 大分県がR2まで浸水想定区域図をもとに、各市町村において、ため池ハザードマップを作成
- 県内1,013箇所のうち、R3までに920箇所作成済。R4に全て作成完了予定。



【ため池への水位計・監視カメラの設置】

- ため池に水位計・監視カメラを設置し、豪雨時の適切な避難行動に備える
- R3は県内3箇所（杵築、宇佐、国東）
- R4は県内40箇所設置予定



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	流域の雨水貯留機能の向上	防災重点ため池の耐震化・洪水調節機能の強化 水田の貯留機能向上に向けた復旧・啓発 農業用ダム・ため池の事前放流	大分県			
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	ため池への水位計・監視カメラの設置	大分県			

【大分県（砂防課）】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

砂防堰堤の整備	地すべり施設の整備	急傾斜地崩壊対策施設の整備
朝日川		平ノ下地区 上荘地区
下長岩屋第1川		木の下地区 第二笹ヶ平地区
畠・堂園川第1		荒尾地区 日岳地区
尾鷲長谷川・園葵谷AB川		真中地区 下井ノ川地区
新田川AB		知恩寺地区 本村地区
佐屋ノ元川		岩ノ下1地区 日足地区
立平谷川		石場地区 御沓地区
中居上川・下川		庄屋地区 大見尾地区
坪池下川		相原地区 内川野地区
五名川		上野②地区 尾平地区
矢崎川		常磐下地区
宮原川		徳光①地区
二日市川		北ノ迫地区
小田川		
高山川		
斎藤川		



■砂防対策

対策内容 砂防堰堤工、擁壁工等



【急傾斜】本村地区



令和3年度の取組
急傾斜地崩壊防止施設の整備

<凡例>

- ▼ 砂防堰堤等の整備 16箇所
- ～ 急傾斜地崩壊対策施設の整備 23箇所

令和4年度の取組
・砂防関係施設の整備

【砂防】五名川



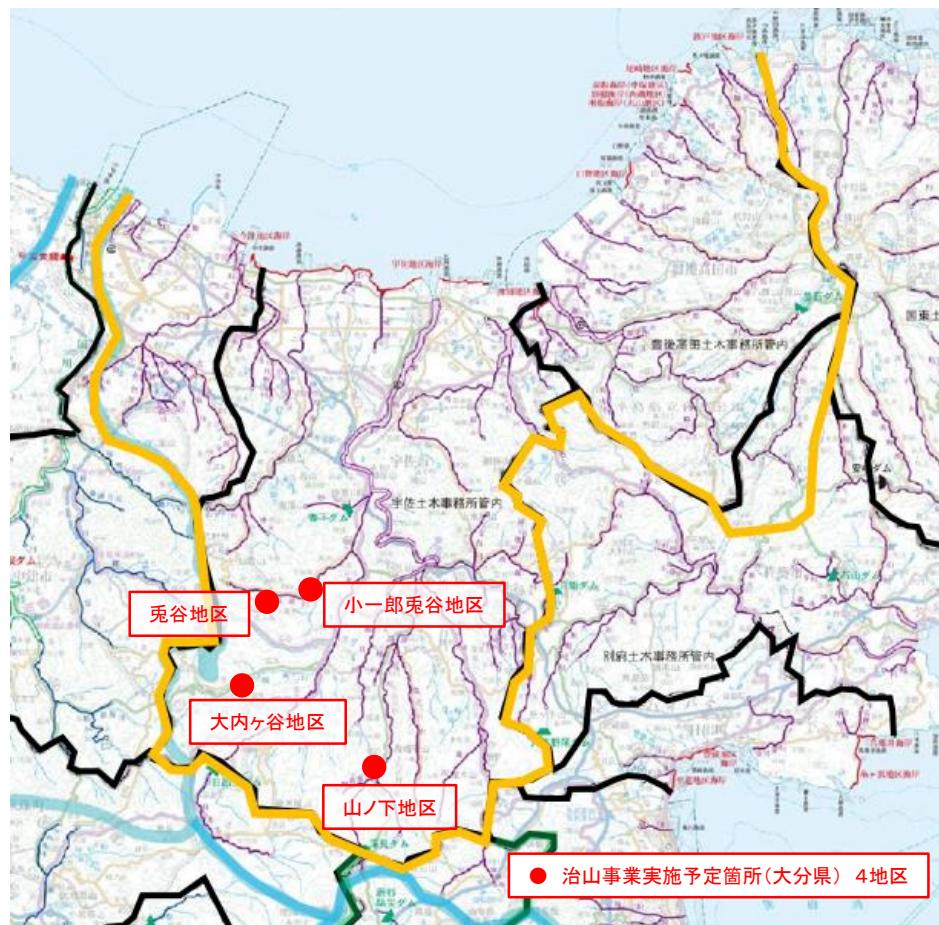
区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	砂防堰堤の整備	大分県			
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	急傾斜地対策施設の整備	大分県			

大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■森林整備、治山対策【氾濫河川上流域における森林整備、治山対策の実施】

森林は水源涵養機能や山地災害防止機能等の公益的機能を有しており、この機能の適切な発揮に向け森林整備、治山対策を推進。



森林整備による浸透能の向上効果



治山事業の実施による流木・土砂の流出抑制効果



「流木捕捉式治山ダムが
流木を捕捉した事例」



「治山ダムが山腹崩壊と
土砂流出を遮断した事例」

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫ができるだけ 防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	治山整備、森林整備	大分県、大分西部森林管理署、 森林整備センター			→

【森林整備センター】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

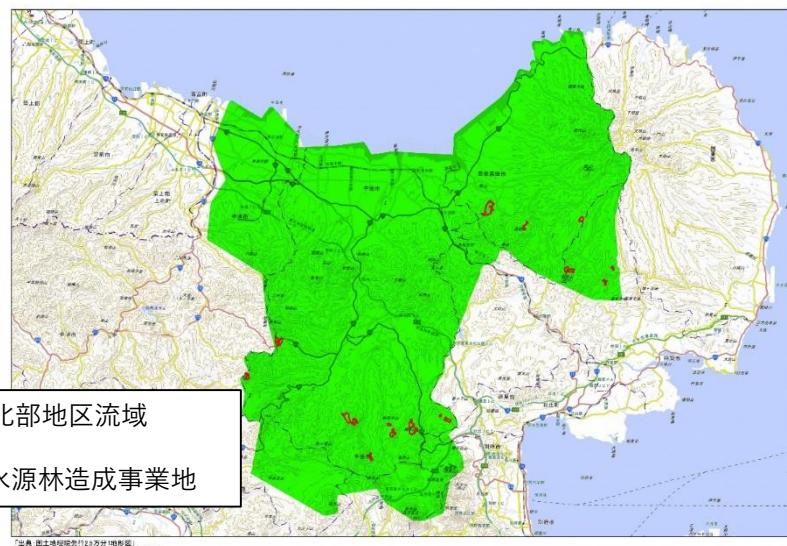
流域における対策

■ 水源林造成事業による森林の整備・保全

- ・水源林造成事業は、奥地水源地域の民有保安林のうち、所有者の自助努力等によっては適正な整備が見込めない箇所において、針広混交林等の森林を整備することにより、森林の有する公益的機能の高度発揮を図る事業です。
- ・水源林造成事業地において除間伐等の森林整備を計画的に実施することで、樹木の成長や下層植生の繁茂を促し、森林土壌等の保水力の強化や土砂流出量の抑制を図り、流域治水を強化促進します。

北部地区流域における水源林造成事業地は、約19箇所（森林面積 約332ha）であり、流域治水に資する除間伐等の森林整備を計画的に実施していきます。

北部地区流域における水源林造成事業地



水源林の整備

針交混交林

育成複層林

森林整備実施イメージ



間伐実施前



間伐実施後

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	水源林造成事業による整備・保全	森林整備センター			

北部地区における対策内容

被害対象を減少させるための対策

【中津市】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■立地適正化計画の策定（中津市）

○土地利用・住まい方の工夫として、立地適正化計画の策定に取り組む。

【参考】中津市立地適正化計画作成までの流れ（案）

【参考】中津市立地適正化計画作成までの流れ（案）

令和2年度

府内検討会

令和3年度

各種会議開催

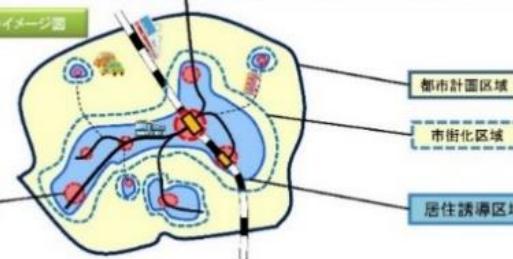
令和4年度

各種会議開催

- 1.上位関連計画の整理
- 2.住民意向の把握
- 3.都市の現状と将来動向の分析
- 4.都市構造の課題の分析
- 5.立地適正化に関わる基本的な方針の設定
- ↓
- 6.都市機能誘導区域及び誘導施設の設定
- 7.居住誘導区域の設定
- 8.誘導施策の検討
- 9.目標値の設定
- 10.立地適正化計画書（素案）の作成
- ↓
- 11.市民等説明会の実施
- 12.立地適正化計画（案）の作成
- 13.パブリックコメントの実施
- ↓
- 14.立地適正化計画の策定

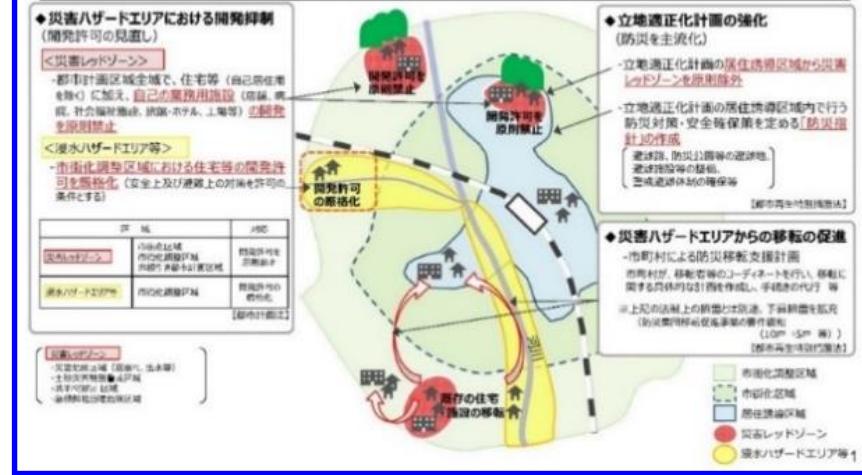
（1）立地適正化計画制度の創設

○市町村マスターPLANにコンパクトシティを位置づけている都市が増えています。一方で、多くの都市ではコンパクトシティという目標のみが示されるにとどまっているのが一般的で、何をどう取り組むのかという具体的な施策まで作成している都市は少ないのが現状です。
○また、コンパクトシティ形成に向けた取組については、都市全体の観点から、居住機能や都市機能の立地、公共交通の充実等に加え、公共施設の整備、国公有財産の最適利用、医療・福祉、中心市街地活性化、空き家対策の推進等のまちづくりに問われる様々な関係施策と連携を図り、それらの関係施策との整合性や相乗効果等を考慮しつつ、総合的に検討することが必要です。
○そこで、より具体的な施策を推進するため、平成26年8月に「立地適正化計画」が制度化されました。これは、都市計画法を中心とした従来の土地利用の計画に加えて、居住機能や都市機能の誘導によりコンパクトシティ形成に向けた取組を推進しようとしているものです。



4

○ 頻発・激甚化する自然災害に対応するため、災害ハザードエリアにおける開発抑制、移転の促進、立地適正化計画の強化など、安全なまちづくりのための総合的な対策を講じる。



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための対策	水害リスク低減のための対策 水害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫	立地適正化計画の策定	中津市（大分県）	▲	▲	▲

【豊後高田市】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■立地適正化計画の策定（豊後高田市）

まちづくりの方針

千年のロマンと自然が奏でる交流と文化のまち

都市機能に関する方針	中心市街地と各地域中心部に集積する都市機能の維持
公共交通ネットワークに関する方針	地域内、地域間、都市間の移動を支える公共交通ネットワークの維持
居住に関する方針	各世代がお互いに支え合いながら暮らす地域コミュニティの活性化
防災に関する方針	災害リスクの認知と様々な災害に対する体制の強化

目指すべき都市の骨格構造

■拠点/核の考え方

都市拠点	市域全体の生活を支える都市機能を維持・確保 多様な都市機能が集積する「中心市街地」+大規模商業施設が立地する「商業核」
交通核	中心市街地内の多様な交通モードの結節点、かつ市内外の交流・回遊の拠点

■交通軸/ネットワークの考え方

地域内ネットワーク	各地域のなかから高田・真玉・香ヶ岳地域の中心部へのアクセスを確保
地域連携軸	各地域中心部と都市拠点の連携を図る
広域連携軸	都市拠点と宇佐・中津方面や別府・大分方面、及び国東方面をつなぐ
交通軸（都市拠点内）	「中心市街地」「交通核」と「商業核」を結び、その一体化を図る

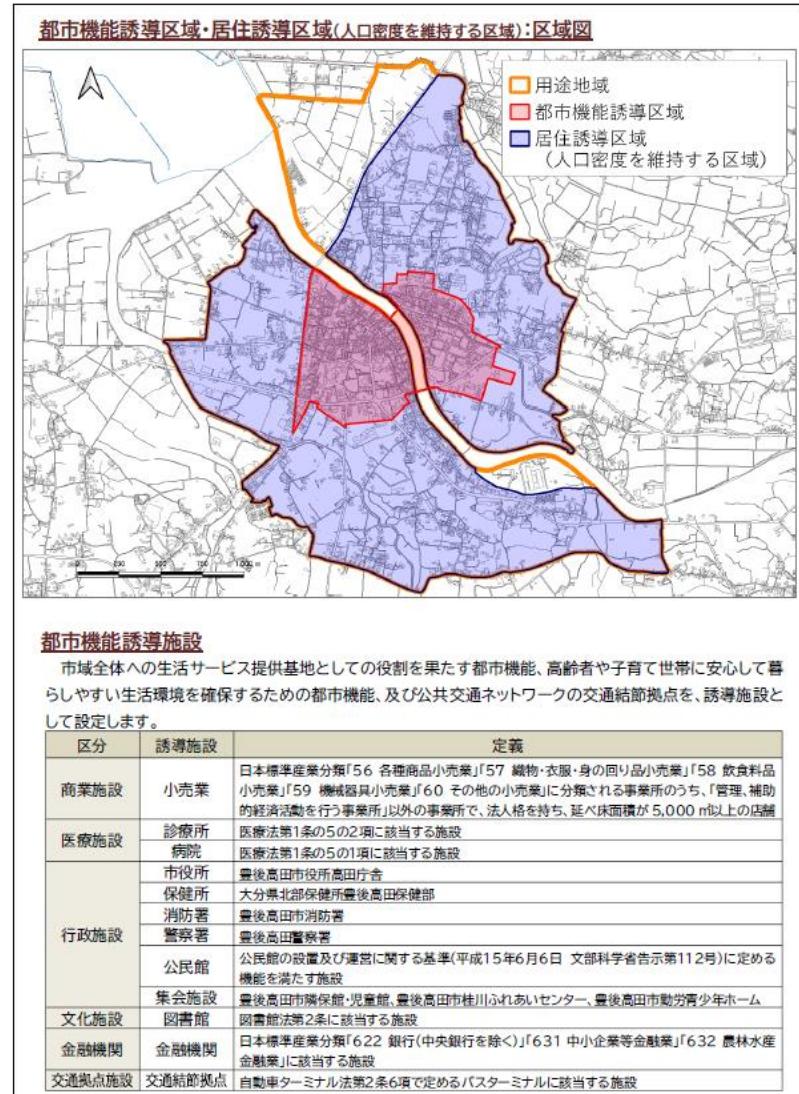
都市機能誘導区域・居住誘導区域(人口密度を維持する区域)

都市機能誘導区域

立地適正化計画の計画対象区域かつ都市機能誘導の対象区域にあって、「市内各所や広域からのアクセス性が高い区域」、「既に行政・医療・商業・福祉などの高次都市機能の集積がみられる区域」を、都市機能誘導区域として設定します。

居住誘導区域(人口密度を維持する区域)

「利便性の高いまちとしての基盤が整っている区域」、「高齢者や子育て世帯が暮らしやすい区域」を基本に、「災害に対する安全性などから居住に適していない区域」、「工業系用途地域が定められている区域」を除外した区域を、居住誘導区域(人口密度を維持する区域)として設定します。



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための対策	水害リスク低減対策 水害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫	立地適正化計画の策定	豊後高田市（大分県）	■■■■■	■■■■■	■■■■■

【宇佐市】大分県北部地区流域治水プロジェクト

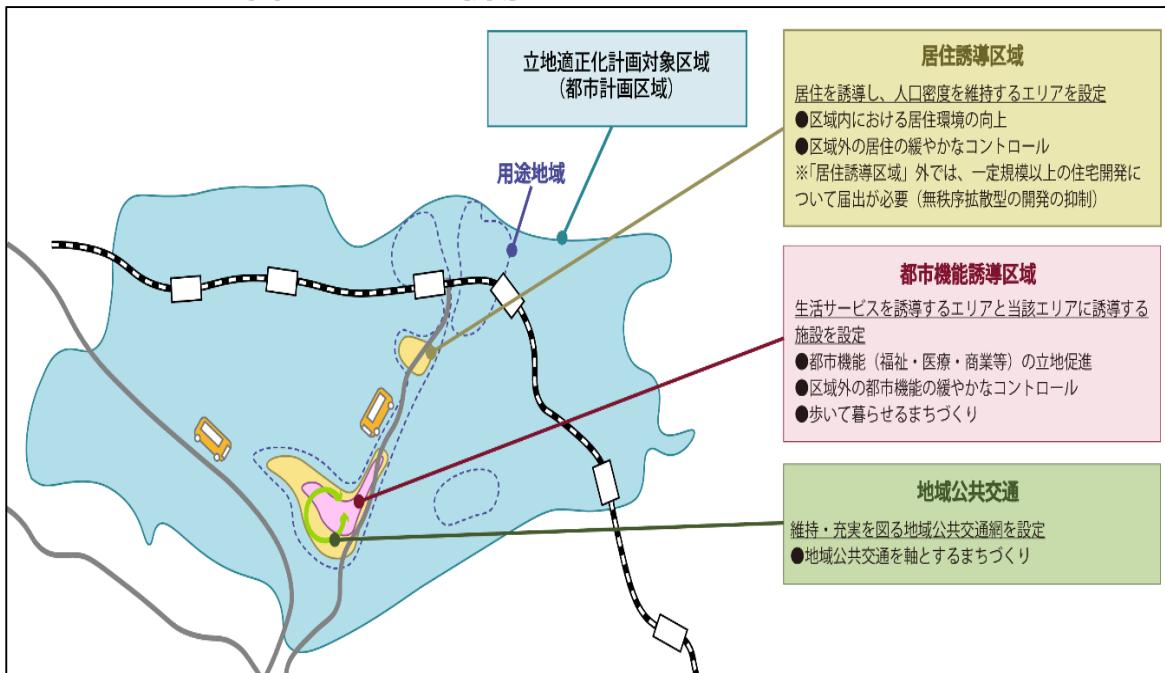
～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■用途地域の都市構造を見直し、サービス施設や住居等がまとまって立地するような土地利用と快適な生活環境の実現を目指します。

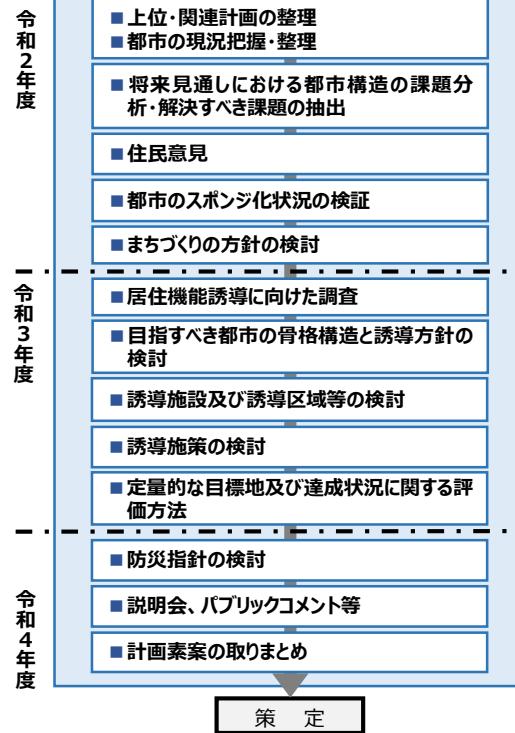
立地適正化計画とは

地方都市で課題となっている人口減少・少子高齢化、市街地の拡散などに対応した持続可能なまちづくりを推進するための計画。

立地適正化計画のイメージ（案）



立地適正化計画策定スケジュール（案）



※当初、令和3年度に策定を予定していたが、令和4年度にスケジュールを見直し中。

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための対策	水害リスク低減対策	立地適正化計画の策定	宇佐市（大分県）	●	●	●

北部地区における対策内容

被害の軽減・早期復旧・復興のための対策

【大分地方気象台】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

【R3取組】

線状降水帯による豪雨に対する情報提供の改善

警戒レベル相当情報
を補足する情報

顕著な大雨に関する情報

大雨による災害発生の危険度が急激に高まっている中で、線状の降水帯により非常に激しい雨が同じ場所で降り続いている状況を「線状降水帯」というキーワードを使って解説する情報です。

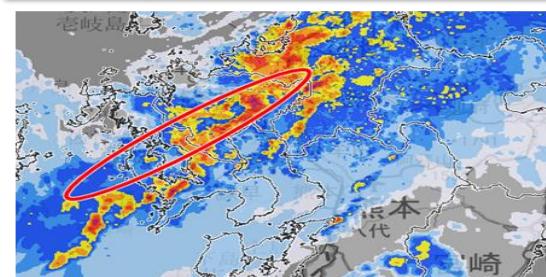
警戒レベル相当情報を補足する情報。

線状降水帯に関する情報（例）

顕著な大雨に関する大分県気象情報

西部、中部では、線状降水帯による非常に激しい雨が同じ場所で降り続いています。命に危険が及ぶ土砂災害や洪水による災害発生の危険度が急激に高まっています。

ナウキャスト（雨雲の動き）で線状降水帯の降水域が表示されます。
(令和3年8月14日06時)



○大雨災害発生の危険度が急激に高まっている線状降水帯の雨域

「雨雲の動き」（高解像度ナウキャスト）の例

線状降水帯がかかる大河川の下流部では今後危険度が高まる可能性があることにも留意する必要がある旨、ホームページ等に解説を記述する。

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、 早期復旧・復興のための対策	防災気象情報の改善	線状降水帯による豪雨に対する情報提供の改善	大分地方気象台			

【大分地方気象台】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

【R3取組】

地域における気象防災業務の強化(気象庁の取り組み)



防災気象情報の理解・活用のための実践的な研修・訓練等の実施

日付	参加人数	取組内容
2021/4/26	77	今年度採用された県内の消防職員を対象とした消防職員初任教育訓練の中で講義を行った。目的は気象及び地震・津波に関する知識を習得させ、自然災害への防災意識を高めるためであり、毎年講義の依頼がある。
2021/5/13	20	市町村の新人防災担当職員を対象とした防災気象情報研修(東部地区) 「防災気象情報に関する講演」「気象防災ワークショップ」を担当
2021/5/14	20	市町村の新人防災担当職員を対象とした防災気象情報研修(西部地区) 「防災気象情報に関する講演」「気象防災ワークショップ」を担当
2021/5/20	20	市町村の新人防災担当職員を対象とした防災気象情報研修(中部地区) 「防災気象情報に関する講演」「気象防災ワークショップ」を担当
2021/5/21	20	市町村の新人防災担当職員を対象とした防災気象情報研修(豊肥地区) 「防災気象情報に関する講演」「気象防災ワークショップ」を担当
2021/5/24	20	市町村の新人防災担当職員を対象とした防災気象情報研修(北部地区) 「防災気象情報に関する講演」「気象防災ワークショップ」を担当
2021/5/27	20	市町村の新人防災担当職員を対象とした防災気象情報研修(南部地区) 「防災気象情報に関する講演」「気象防災ワークショップ」を担当
2021/10/20	22	県内の消防職員(現場で指導する立場の職員)に対し、気象(豪雨災害、土砂災害など)の説明を実施し知識を習得させ、自然災害への防災意識を高めるために講義を行った。
2021/12/2	16	県下の消防団員(今後防災に関する指導者の立場となる予定の職員)に対し、気象および地震・津波に関する知識を習得することを目的に、自然災害への防災意識を高めるため講義を行った。



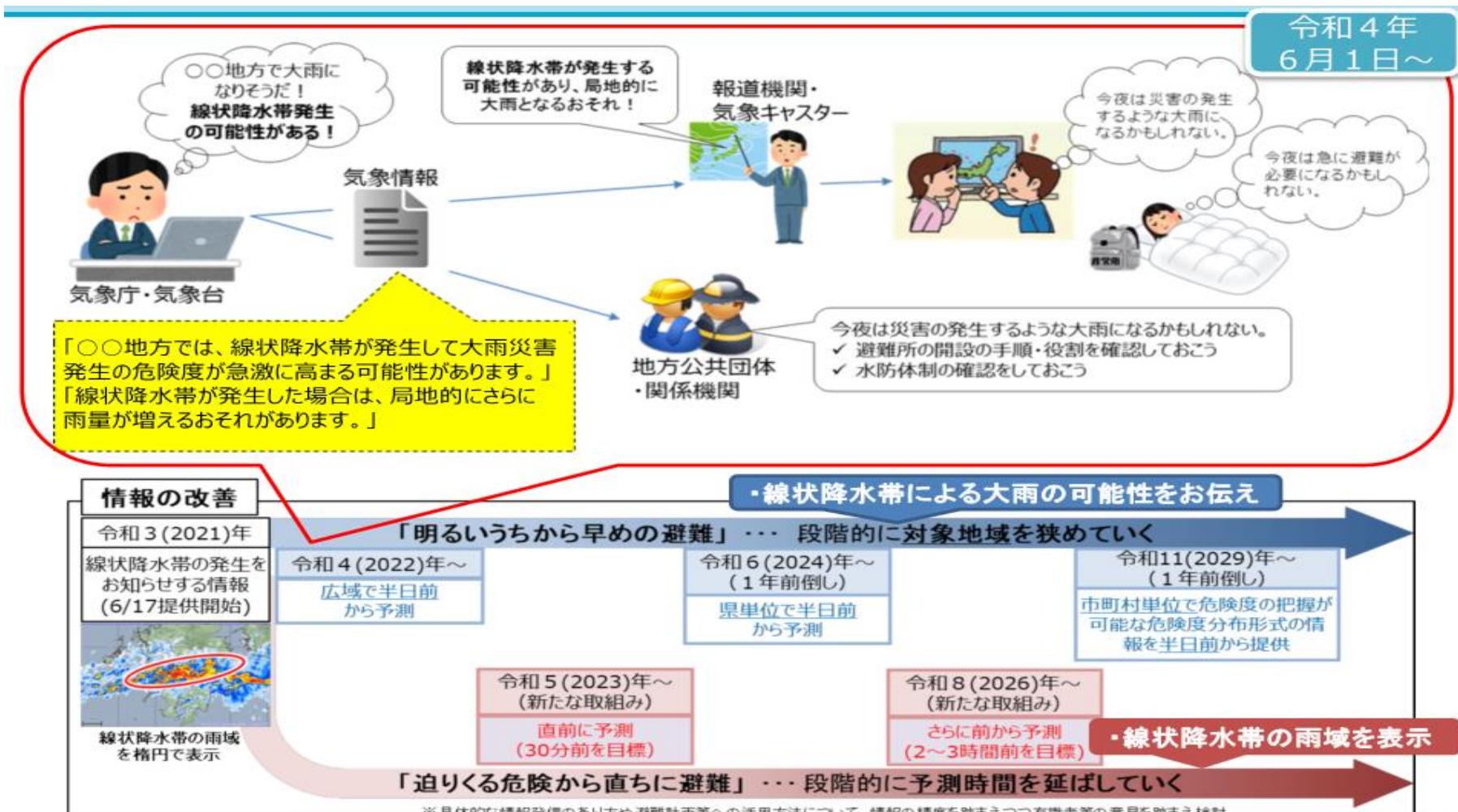
区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災啓発活動	地域における気象防災業務の強化	大分地方気象台			

【大分地方気象台】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

【R4取組】

線状降水帯による豪雨に対する情報提供の改善



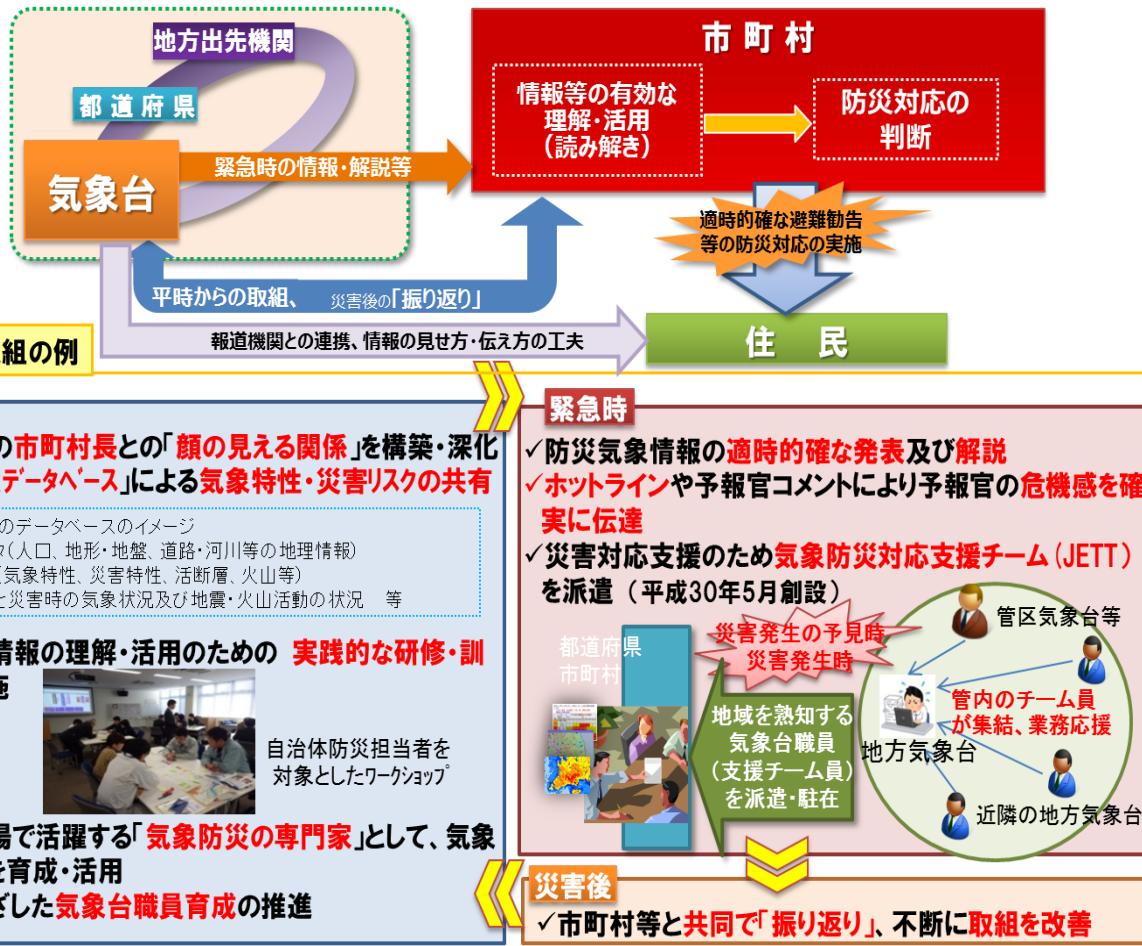
区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災気象情報の改善	線状降水帯による豪雨に対する情報提供の改善	大分地方気象台			

【大分地方気象台】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

【R4取組】

地域における気象防災業務の強化(気象庁の取り組み)



○平時においては、情報利活用のための実践的な研修等の取り組みの中で、気象情報を活用した「自治体向け防災対応ワークショップ」の実施や、「防災士養成研修への講師の派遣」などを行う。

○災害発生後には、市町村等と共同で振り返りを実施する。

このことにより、防災気象情報や地方公共団体支援の更なる改善に繋げるとともに、気象台及び市町村等の双方の防災対応について相互の理解を深め、地域の気象防災力の強化を図る。

○令和4年度から、地域における気象防災業務支援のさらなる強化の取組として、リスクコミュニケーション推進官、要配慮者対策係、流域治水対策係を新たに設置。

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災啓発活動	地域における気象防災業務の強化	大分地方気象台			

(大分県(河川課)】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

中小河川等における避難行動支援の充実（災害の危険性の見える化）

①中小河川等洪水時ハザードマップ作成支援

□頻発する豪雨災害に対して、R 3～5の3ヶ年で、以下の優先順位に基づき、ハザードマップを市町村が作成できるように支援を行う

考え方	(県内全585河川のうち) ①過去に浸水実績のある河川 ②河川背後地に資産(住居等)が集中(人家50戸以上目安) ③要配慮者利用施設が河川近傍に存在
-----	---

中小河川等ハザードマップ作成<県内541河川>
⇒人家や重要施設の多くをハザードマップでカバーが可能に



<効果>

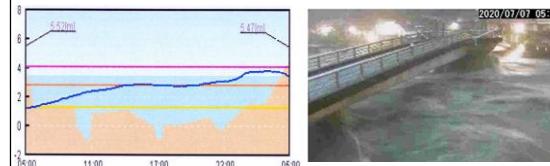
中小河川等での住民の避難体制を構築

②中小河川等への水位計・河川カメラ増設

□住民の避難行動を促すための視覚情報を充実するため、従前の大規模河川等に加え、中小河川等へも水位計・カメラを増設

考え方	□過去に浸水実績のある河川 ⇒浸水実績のある河川については、ハザードマップに加え、視覚情報を用いて、より緊迫感を持って避難行動を促す
-----	---

◆水位計：既設127基 + 増設24基 = 県内各151基設置
◆カメラ：既設 82基 + 増設69基



(県HPや防災アプリ等で視覚情報を発信)

<効果>

視覚情報等の提供
により、適切な
避難行動を促進

県管理河川<585河川>		その他(中小)河川<501河川>	
1)-1 HM作成 84河川	<現状> ・水位周知区间のみHMあり <R3～5> ・全区間分作成	1)-2 HM作成 171河川	<現状> ・HMなし <R3～5> ・HM作成 ・人家50戸以上目安 (要配慮者施設考慮)
100戸	50戸	50戸未満だが近傍に要配慮者施設あり (その他 人家0戸: 97河川 人家1戸～50戸未満: 233河川)	



災害の危険性の見える化により、洪水等からの逃げ遅れが無いよう、適切な避難行動を促進

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、 早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	中小河川等における避難行動支援の充実	大分県	緑色	緑色	緑色

【大分県(河川課)】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

住民の避難行動支援の充実（災害の危険性の見える化）

①河川情報整備支援事業

□県の設置基準に満たない河川等への水位計や監視カメラが設置できるように支援を行う。

〈県の水位計及び監視カメラの設置基準〉

水位周知河川(区間指定あり)及び浸水実績を有する中小河川

考え方

⇒県の設置基準に満たない箇所等のうち氾濫しそうになった箇所への水位計及び監視カメラ等の設置を支援する。

- ①河川背後地に人家がある(5戸以上)
- ②河川背後地に要配慮施設がある
- ③周囲3km以内に他のカメラがない

以上の条件から優先順位をつけて支援を行う。

- ・住民のニーズへの対応
- ・住民の早期避難

対象例①

過去浸水実績あり
(70基)

防災ニーズの高まり

過去の大雨で氾濫しそうになった
ことがあり不安

増水時の現地
確認は危険！

既設カメラ
(81基)

水位周知区間

効果

住民の早期避難及び適切な避難行動促進

②水防警報発令システムについて

□水防警報発令システムの導入により、水防警報・避難情報の早期発令を目指す。

〈現状と課題〉

- ◆急激な豪雨に起因して同時多発的に河川の水位が上昇
- ◆関係機関への水防警報発令の伝達手段がアナログ
- 急激に変化する災害リスクに対し、スピーディーな情報伝達が必要
- 関係機関と迅速に河川情報を共有し、円滑な避難行動を促進

水防警報発令システム導入

- ・水防警報発令処理をシステム化(半自動化)
- ・災害対応支援システムを通して水防警報発令状況を関係水防機関と共有
- ⇒システムの連携により避難情報の早期発信、県民の適切な避難行動を促進
- ⇒システム導入により業務効率化、出水時のきめ細かな現場対応が可能

水防警報発令システム

県土木事務所

水防警報
(県管理河川)

県河川課

災害対応支援システム

県防災局

避難情報発令
状況等入力

市町村

- ・水防警報処理時間短縮
- ・関係機関への早期伝達
- ・円滑な情報共有

避難情報
発令

住民

効果

住民の早期避難及び適切な避難行動促進

災害の危険性の見える化により、洪水等からの逃げ遅れが無いよう、適切な避難行動を促進

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、 早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	中小河川等における避難行動支援の充実	大分県			

【大分県(防災対策企画課)】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

○ ソフト対策として、マイタイムラインの活用促進を行い、被害の軽減を図る。

大分県版マイタイムラインシート

おおいたマイ・タイムライン～わが家の避難計画～

警戒レベルと警戒レベル相当情報(防災気象情報)

Ver.3(R3.5.20改訂)

警戒レベル1 早期注意情報 (気象庁が発表) 今後、気象状況化のおそれあり	警戒レベル2 大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁が発表) 気象状況が悪化	警戒レベル3 高齢者等避難 (市町村が発令) 災害のおそれあり	警戒レベル4 避難指示 (市町村が発令) 災害のおそれが高まっている	警戒レベル5 緊急安全確保 (市町村が発令) 災害発生または切迫
—	氾濫注意情報	警戒レベル3相当情報 大雨・洪水警報 氾濫警戒情報	警戒レベル4相当情報 土砂災害警戒情報 氾濫危険情報 高潮警報	警戒レベル4までに 大雨特別警報 氾濫発生情報 高潮氾濫発生情報

警戒レベルに応じた家族の行動

災害への心構えを高める	自分や家族の避難行動を確認	高齢者等は危険な場所から避難	危険な場所から全員避難	命の危険、直ちに安全確保
○避難先や避難経路を再確認する ○非常持出袋の中身を再確認する ○家族の予定を確認する ○持続時間や体調に応じた柔軟準備する ○風で飛ばされやすい物を室内に片付けける	○ハザードマップの確認 ○携帯電話の充電を完了しておく ○家族の予定を確認する ○危険な場所、戸口を開ける ○叔母さんに、避難する可能性があることを連絡する ○避難先に「がんばーテープ」を貼っておく	わが家の避難スイッチ! 警戒レベル3発令後に必ず避難する!	○避難経路の状況を確認 ○火の元、戸締まりを確認 ○近所に住んでいる一人暮らしのおばあちゃんに声かけしながら、非常持出袋を持って、おばさんの家に避難開始!	○おばさんの家の家族全員が避難完了! ○緊急情報を確認する ○おばさんの家の状況が危険な状況になりそうな場合は、大方公民館に避難する ※避難した方が安心な場合は、そのままおばさんの家に避難を続ける ○テレビやラジオで気象情報をチェックする
もうすぐ避難開始!			全員避難完了!	自宅内の安全な場所へ避難 2階以上に避難

日頃から調べておくこと、備えておくこと

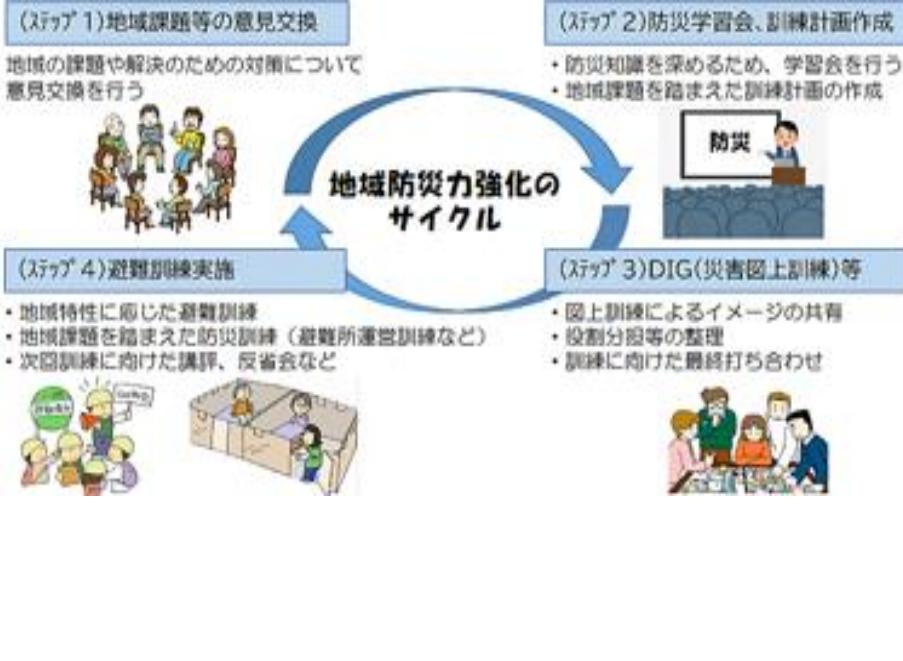
わが家の災害リスク・避難先

□浸水する深さ 想定 (3)m □近隣河川までの距離 (250)m □土砂災害警戒区域に入ってる (いる、いない)	□避難先① (叔母さんの家)まで、徒歩・車で(10)分 □避難先② (大分公民館)まで、徒歩・車で(7)分 ※自家が危険な地域ではない場合や、マンションなど頑丈な建物の場合は、屋内待機や垂直避難(建物内の2階以上) □避難先までの危険な場所・特徴 (避難先1道路が狭い 避難先2長い階段がある、街灯がない)	□非常持出品	□情報収集ツール
		<input checked="" type="checkbox"/> 食料品 <input checked="" type="checkbox"/> 飲料水 <input checked="" type="checkbox"/> 貴重品 <input checked="" type="checkbox"/> 着替え <input checked="" type="checkbox"/> 携帯電灯 <input checked="" type="checkbox"/> 毛布 <input checked="" type="checkbox"/> 携帯電話や充電器 <input checked="" type="checkbox"/> 電池 <input checked="" type="checkbox"/> マスク <input checked="" type="checkbox"/> アルコール消毒液 <input checked="" type="checkbox"/> 体温計 <input checked="" type="checkbox"/> ハザードマップ ※忘れてませんか? <input checked="" type="checkbox"/> 常備薬 <input checked="" type="checkbox"/> お薬手帳 □その他に準備する物も書いておこう!	<input checked="" type="checkbox"/> おおいた防災アプリ <input checked="" type="checkbox"/> 県民安全・安心メール 市町村防災メール <input checked="" type="checkbox"/> テレビ <input checked="" type="checkbox"/> 防災ラジオ <input checked="" type="checkbox"/> 大分地方気象台HP <input checked="" type="checkbox"/> おおいた防災ポータル

地域の訓練支援 (避難させ隊)

- 1 地元の団体(NPO、防災士会)、住民主体の訓練への支援
・地元NPOや防災士会、住民による「地域特性に即した防災訓練」
・地域コミュニティ主体の継続性のある「地域に根ざした防災活動」

事業スキーム



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程			
				短期	中期	中長期	
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	防災マップの作成、周知 避難訓練の実施支援	大分県				

【中津市】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■国土強靭化地域計画の策定（中津市の事例）

地域強靭化の推進方針の概要

脆弱性評価の結果に基づき、起きてはならない最悪の事態（リスクシナリオ）を回避するために必要な施策として、施策分野及びリスクシナリオごとに地域強靭化の推進方針をとりまとめました。

【個別施策分野】

(1) 行政機能／消防等

- ・住宅防火の推進
- ・災害拠点施設の整備
- ・消防活動体制の強化
- ・消防団の活動強化 等

(2) 住宅・都市／環境／地域

- ・木造家屋等の耐震化の推進
- ・排水施設等の整備・維持管理
- ・し尿処理に係る取組の強化
- ・ごみ処理施設の対策
- ・災害廃棄物の運搬、処理に係る対策 等

(3) 保健医療／福祉／教育

- ・避難行動を支援者の避難支援の取組の推進
- ・福祉避難所の確保
- ・災害時における医療派遣体制の連携強化
- ・保健指導及び予防接種の促進 等

(4) エネルギー／情報通信／産業

- ・災害時情報伝達手段の普及促進
- ・データセンターの移設
- ・公衆無線LAN整備
- ・インターネット光ケーブル更改、冗長化
- ・企業ごとのBCP策定の推進 等

(5) 交通・物流

- ・都市部における輸送ルートの骨格となる街路等の整備
- ・備蓄食料等の確保・管理
- ・港湾、林道における物資輸送ルートの確保
- ・道路の改修及び維持管理
- ・山間地における避難路や輸送路等の整備 等

(6) 農林水産

- ・森林整備の促進
- ・倒木時に電線等へ影響を及ぼす樹木の事前伐採
- ・漁港の耐震、津波対策
- ・農地、農業用施設の保全 等

(7) 国土保全

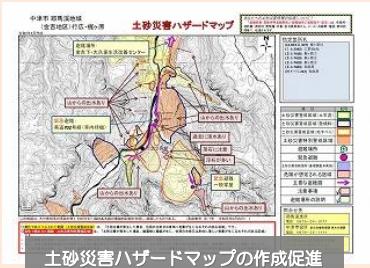
- ・地籍調査の推進
- ・津波ハザードマップの作成によるリスクの周知
- ・河川施設の維持・改修
- ・土砂災害ハザードマップの作成促進
- ・ため池ハザードマップの作成促進 等



災害時情報伝達手段の普及促進
(防災監視カメラシステム) 5:00:05



排水施設等の整備・維持管理
(角木・新大塚仮設ポンプ場)



土砂災害ハザードマップの作成促進

【横断的分野】

(1) リスクコミュニケーション（情報の共有、訓練・啓発等）

- ・消防各種訓練の実施
- ・要配慮者利用施設の防災訓練の促進
- ・中津市の防災力向上のための訓練の実施
- ・業務継続計画（BCP）の実用的な運用
- ・中津市支援計画の実用的な運用 等



自主防災組織の活動強化



防災士の養成

(2) 地域の生活機能の維持・地域の活性化

- ・災害時における医療派遣体制の連携強化
- ・備蓄食料等の確保・管理
- ・災害時に有効な活動拠点となる公園の整備
- ・地域での支え合い活動の推進 等

(3) 防災教育・人材育成

- ・防災教育の推進
- ・自主防災組織の活動強化
- ・住民による避難所の自主運営の促進
- ・防災士の養成
- ・地域住民による防犯活動の強化 等

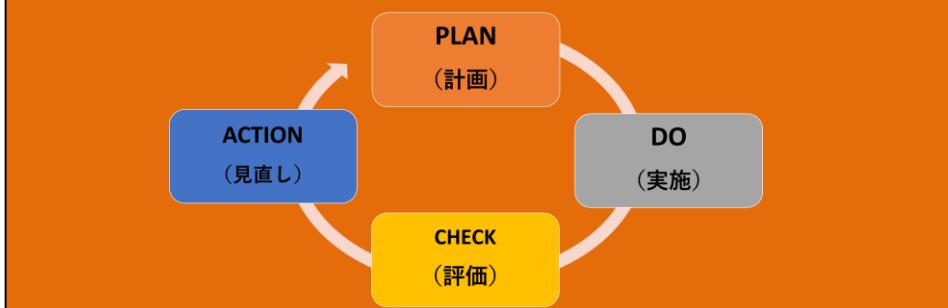
(4) 老朽化対策

- ・なかつ情報プラザの耐震化対策
- ・子育て支援施設の老朽化対策
- ・学校施設の老朽化対策
- ・社会教育施設等の老朽化対策
- ・橋梁、トンネル、道路附属物等の改修及び維持管理 等

地域強靭化の推進方針の概要

本計画に基づく地域強靭化の施策を確実に推進するため、各プログラムの達成度や進捗を把握する代表的な指標において、その具体的な取組内容や目標値を記載した年次計画を策定します。

年次計画を毎年度検証することにより、PDCAサイクルによる施策の進捗管理を行うとともに、必要に応じて、地域防災計画をはじめとした各種計画による施策を追加し、地域強靭化の取組を推進します。



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地の水灾害リスク情報の充実	防災マップの作成	中津市			

【中津市】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■防災マップの作成（中津市）

（令和3年度までの取り組み）

- WEB版の防災マップの機能拡充(想定浸水深のポップアップ表示機能、内水・高潮ハザード表示機能、避難所選択表示機能の追加など)を実施。

（令和4年度の取り組み）

- WEB版の防災マップの機能拡充(中小河川洪水浸水想定区域公表後の洪水ハザードの追加など)を図る。
- 各地域の各種集会等、様々な機会を通じて、内容周知に努めるとともに、この防災マップを活用した避難訓練の実施支援を行う。
- WEB版の防災マップでは、洪水や津波等の災害リスク別に被害想定を確認でき、任意の範囲のマップを作成(印刷)できることから、マイハザードマップの作成支援も行う。



中津市防災マップ（WEB版）

中津市防災マップWEB版

TOP画面

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、 早期復旧・復興のための対策	土地の水灾害リスク情報の充実 防災マップの作成		中津市			

【豊後高田市】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

○地域強靭化の推進方針の概要

脆弱性評価の結果に基づき、起きてはならない最悪の事態（リスクシナリオ）を回避するために必要な施策として、施策分野及びリスクシナリオごとに地域強靭化の推進方針を取りまとめました。

地域強靭化の推進方針：施策分野ごと（例）

【個別施策分野】

①行政機能・警察・消防等

- 業務継続計画の見直し、受援計画の策定
- 防災拠点となる高田市役所や災害対策本部として市役所の代替となる中央公民館の改修や整備・維持管理の推進
- 防災関係機関との総合防災訓練の実施及び連携強化
- 消防活動に必要な施設の充実強化及び消防団の活動支援



【個別施策分野】

⑥農林水産

- ため池等を活用した浸水対策の推進
- ため池の整備等のハード対策とソフト対策（ハザードマップの活用）を適切に組合せて推進
- 農業の有する多面的機能の維持・発揮を促進
- 間伐や鳥獣害対策等による森林の国土保全機能の維持 等



【横断的分野】



B.地域の生活機能維持

- 自治会や自主防災組織等への活動支援をさらに充実させ、地域コミュニティを再生し、地域活性化を図る
- 若者の定住やUJターンの促進、地域資源を活用した産業振興による就労場所の確保



③保健医療・福祉・教育

- 救急業務の高度化の推進
- 県や医師会と連携した健康管理体制の構築
- 避難行動を支援者の避難支援体制の構築
- 実践的な避難訓練等による防災教育の推進 等



④情報・産業・エネルギー

- 災害時における市民への確実かつ迅速な情報提供手段の多様化の推進
- 避難所情報や避難勧告等の迅速かつ正確な情報発信
- 自助・共助の防災意識に基づく避難警戒体制の確立 等



⑤交通・物流・国土保全

- 橋梁・道路・トンネル等の長寿命化対策の推進
- 迅速な道路啓閉に向けた国や県等の道路管理者との連携や体制づくり
- 急傾斜地等の崩壊対策の推進
- 食料や飲料水等の提供に係る応援協定の実効性の向上 等

○計画の推進について

各プログラムの達成度や進捗を把握・検証することにより、PDCAサイクルによる施策の進捗管理を行うとともに、豊後高田市地域防災計画をはじめとした各種計画による施策の追加等を行い、地域強靭化の取組を推進します。



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	地域強靭化の推進方針	豊後高田市			

【宇佐市】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■災害時の多言語対応（宇佐市）

（令和3年度までの取り組み）

- 土砂災害・大雨洪水・津波・ため池の浸水等を想定載した防災ハザードマップ（日本語版）を作成し配布。

（令和4年度の取り組み）

- 高潮ハザードマップ（日本語版）を作成し配布
- 紙ベースのハザードマップを統合し「宇佐市WEB版ハザードマップ」を構築し、多言語に対応（英語、韓国語、中国語（繁体字、簡体字））
- 災害時多言語通訳サービスの運用開始（24時間対応、対応言語20言語）
- WEB版ハザードマップは、洪水や津波等の災害リスク別に浸水想定等が確認でき、任意の範囲のマップを作成（印刷）できることから、避難所の確認、避難経路の確認ツールとして避難時に活用できる。



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地の水害リスク情報の充実	防災マップの作成、周知 避難訓練の実施支援	宇佐市			

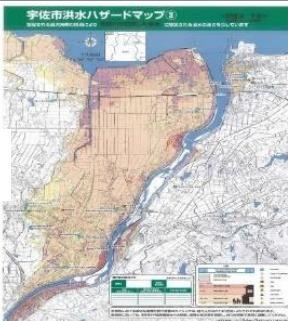
【宇佐市】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■ハザードマップやおおいたマイタイムラインを活用した学習会や避難訓練を実施し、地域防災力の向上を図る。

■減災シンポジウムを通して、地域全体で地域防災や減災について考える。

(令和4年度の主な取り組み)



減災シンポジウムin宇佐
—減災社会への対応と提言—



要配慮者利用施設避難確保に係る研修会

概要: 浸水想定区域や土砂災害警戒区域内の要配慮者利用施設における
避難確保計画の作成の支援

テーマ: おおいたマイタイムラインを活用し、リスク想定、避難スイッチ等
の設定することで実行性のある避難確保計画の作成

実施日: 令和4年5月10日(火)

防災シンポジウムin宇佐

概要: 大分大学、地元高校生及び行政が連携し、地域の特徴や過去
の災害から学び、地域全体で地域防災及び減災を考える。

実施日: 令和5年1月下旬

土砂災害避難促進アクションプラン

概要: 防災意識の高い社会の構築に向け、行政と住民が一体となって取り組む行動計画

対象地区: 金丸・西屋敷・江熊

実施日: 令和4年9月(予定)

市内一斉避難訓練

概要: 自助・共助のはたらきを活性化し、地域防災力の更なる向上を
目的として、市内一斉の避難訓練を実施

実施日: 令和5年3月



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、 早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	防災マップの作成、周知 避難訓練の実施支援	宇佐市	緑色の矢印	緑色の正方形	緑色の正方形